

迅速な初期消火活動に対し、消防署長が感謝状を贈呈

2月4日(日)、泉水三丁目地内で発生した火災事案において、長田直子さんは、消火器を使って初期消火活動を行いました。浅川朝霞消防署長は長田さんの迅速で的確な行動に対し、勤務先で、感謝状を贈呈しました。

長田さん（写真中央）と勤務先の方々



JICA ボランティア アフリカ・ザンビアへ

3月22日(木)、JICAのシニア海外ボランティアとして4月から2年間ザンビア共和国で活動する、市内在住の島野公秀さんが市長を表敬訪問しました。JICA ボランティアとして海外に渡るのは2回目で、今回は、ザンビアの首都ルサカにある「全国技術事業化センター」で、大学や研究機関等が有する技術を商業化するため、企業への技術移転や新規事業のアドバイザーとして活動します。

島野さんは、現地のメンバーやスタッフ一人ひとりに寄り添い、無理のない継続性のある支援活動を推進していけるよう努力していきたいと抱負を語りました。



(写真左から) 島野さんと富岡市長

城山公園に健康遊具を設置しました

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とするコミュニティ助成事業を実施しています。

このたび、城山公園では、宝くじの助成金の交付を受けて、新しく健康遊具を設置しました。今後も引き続き、地域の健康づくりやレクリエーション活動の拠点としてご活用ください。



朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画（改訂版）（案）が答申されました

3月29日(休)、朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画見直し検討委員会で検討していただいた「朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画（改訂版）（案）」について、卯月委員長と戸田副委員長から富岡市長に答申されました。

この計画は、基地跡地公園・シンボルロードの整備の方向性や進め方、管理・運営の考え方を示すものです。



(写真左から) 戸田副委員長、卯月委員長、富岡市長

📷 越生町から災害備蓄用の梅干しが寄贈されました

3月16日(金)、本市と相互交流に係る覚書を交わしている越生町から、災害備蓄用の梅干し(400g)を200パック寄贈していただきました。

寄贈を受けた梅干しは、災害時の貴重な備蓄食糧として自治会・町内会の自主防災組織に配付するなど、幅広く有効活用してまいります。



災害備蓄用梅干し

新井越生町長と富岡市長



📷 「特殊詐欺抑止活動」が実施されました

3月11日(日)、朝霞警察署管内の朝霞市、志木市、和光市において「特殊詐欺抑止活動」が実施されました。特殊詐欺被害が多発している朝霞市、志木市、和光市において、警察と自主防犯パトロール団体が合同で「武蔵野訪問隊」を編成し、各地域の世帯を直接訪問して、最近の被害の実態や被害にあわないためのポイントなどの啓発を実施しました。



一日警察署長となった(写真左から)立花協くん、稲本彩絢ちゃん、近藤優月ちゃん

📷 消防団の新しい詰所が完成しました

消防団本部ならびに消防団第5分団詰所が新たに竣工し、4月1日(日)に市から消防団に引渡し式を実施しました。また昨年11月、総務省消防庁より「救助資機材・小型動力ポンプ搭載多機能車」が無償貸与され、消防団多機能車支援チーム(総勢17人)を結成しました。この詰所を拠点として、消防団の結束をさらに強化し、活動の場を広げてまいります。



詰所竣工引渡し式にて(写真左から)芳野第5分団長、獅子倉団長、富岡市長、野本議長、遠藤議員



消防団多機能車支援チームの皆さん

📷 将来は五輪で金メダル！

朝霞市在住でスノーボード選手として活躍する池上大斗^{いけがみひろと}さんは、5歳からスノーボードを始め、現在では多くの大会に出場し、好成績をおさめています。

最近では『第36回 JSBA全日本スノーボード選手権大会(U15)』で2位を記録するなど、今後の活躍に期待が掛かります。

朝霞市から五輪へ！ガンバレ池上選手！！

